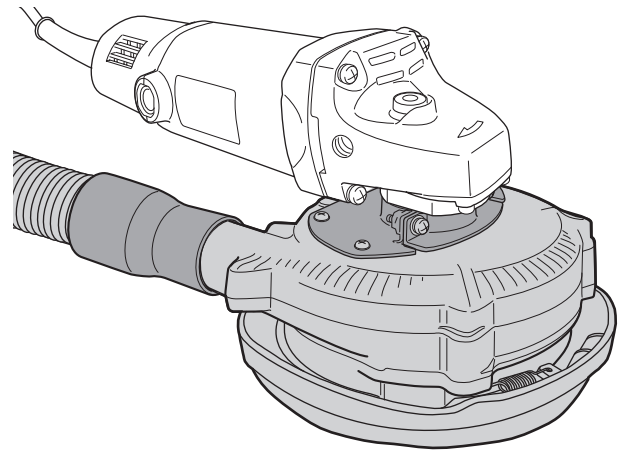


125mmディスクグラインダ用 集じんアダプタ【自己集じんタイプ】

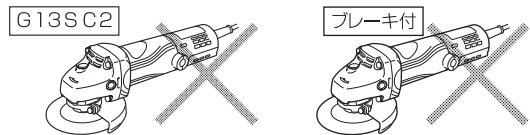
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、製品本体の取扱説明書とともにいつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



使用できる ディスクグラインダ

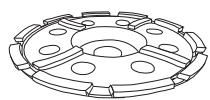
●当社125mmディスクグラインダ【G13シリーズ】

【注】G13SC2形、およびブレーキ付ディスクグラインダには使用できません。



使用できる ダイヤモンドカップホイール

●当社ダイヤモンドカップホイール【ダブルタイプ】



工機ホールディングス株式会社

使用上のご注意

警告

- 集じんアダプタの取付け、取りはずし、メンテナンスは、ディスクグラインダのスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 本製品はコンクリート平面研削用です。その他の用途には使用しないでください。
- 本製品はダイヤモンドカップホイール専用です。ダイヤモンドカッター、切断トイシ、チップソーなどには使用しないでください。
- 本製品に付属の専用ワッシャを使用してください。
・ディスクグラインダに付属のホイールワッシャなどを使用すると確実に取付けられず、けがの原因になります。
- 集じんアダプタは確実に取付けてください。
・使用中にはずれるなど、けがの原因になります。
- 使用前に集じんアダプタに破損や亀裂、変形がないことを確認してください。
・破損や亀裂、変形があるまま使用するとけがの原因になります。
- 本製品にガソリン、シンナー、灯油などを付着させないでください。
・プラスチックを溶かす作用があるため、変形や破損の原因になります。
- フェルトホルダをはずした状態では、ディスクグラインダを運転しないでください。
- 作業中は保護メガネ及び保護マスクをご使用ください。

標準付属品と別売部品

集じんアダプタ本体 (フェルトホルダ付)	メッシュバッグ	専用ホース (1.2m)
紙フィルタ	アダプタ (125mm用)	0リング
専用ワッシャ (125mm用)	クリップ	六角棒スパナ
ダイヤモンドカップホイール	専用ワッシャ	0リング
フェルト	アダプタ	

別売部品

紙フィルタ (3枚、クリップ1本入り)
フェルトホルダ (125mm用)
ゴム製ワッシャ (125mm用)(3個)

修理部品

集じんアダプタ カバーセット(125mm用)
●フェルトホルダ(1個)
●集じんアダプタカバー(1個)
●フォックスpring(4個)

集じんアダプタの取付け方

1 先端工具をはずす

使用するディスクグラインダの取扱説明書に従い、先端工具(トイシなど)やホイールナット、ホイールワッシャを取りはずします。

2 ホイルガードをはずす

ホイールガードを固定しているねじ(2個)を、お手持ちのプラスドライバーでゆるめて、ホイールガードを取りはずします。

3 アダプタを取付ける

ロックピンを押してスピンドルを固定しながら、アダプタ(125mm用)をお手持ちのスパナ(二面幅19mm)でスピンドルにしっかり締め付けます。
また、取りはずしの際もスパナ(二面幅19mm)を使用してください。

4 コネクタ(B)を取りはずす

集じんアダプタについているコネクタ(B)のねじ(2個)をプラスドライバーでゆるめて、取り外します。

5 集じんアダプタをディスクグラインダに取付ける

アダプタの二面幅と集じんアダプタ内部にあるファンの二面幅を合わせてさし込みます。
コネクタ(A)をディスクグラインダの突きあて部までしっかりと押し込んでください。

6 コネクタ(B)を取付ける

コネクタ(B)を突きあて部に収まるようにしながらねじ(2個)をしっかりと締めて固定します。
固定したあとはアダプタを手で回して、内部のファンが集じんアダプタに当たっていないことを確認してください。

7 ダイヤモンドカップホイールを取付ける

アダプタ(125mm用)の二面幅部にOリングをはめ、専用ワッシャ(125mm用)、ダイヤモンドカップホイールをさし込みます。

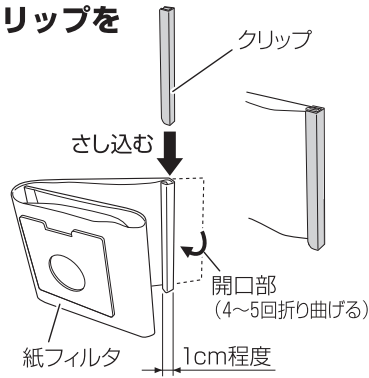
8 ホイルナットで締め付ける

ディスクグラインダ付属のホイールナットにゴム製ワッシャ(1個)を貼付けた後、ロックピンを押してスピンドルを固定しながらホイールナットを専用スパナで締め付けます。
ゴム製ワッシャ(1個)は予備用として保管してください。

メッシュバッグとホースの取付け方

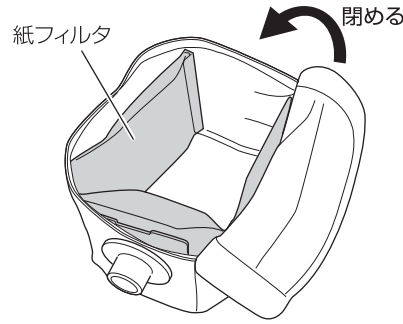
1 紙フィルタにクリップを取付ける

紙フィルタの開口部を4～5回折り曲げ、端部から付属のクリップをさし込みます。



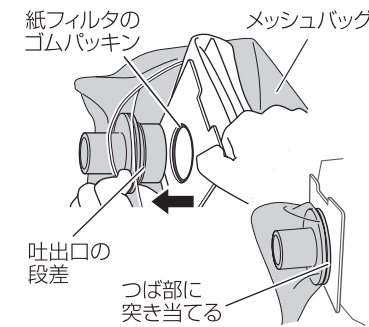
3 紙フィルタを伸ばす

紙フィルタをメッシュバッグの中で伸ばして、メッシュバッグのファスナーを閉めます。



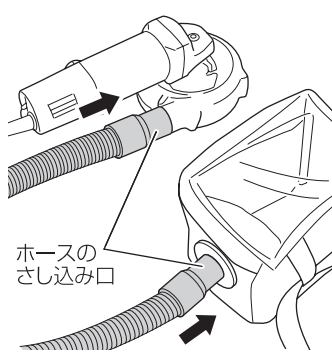
2 紙フィルタをセットする

紙フィルタをメッシュバッグに入れます。紙フィルタの穴部のゴムパッキンが吐出口の段差を乗り越え、つば部に突き当たるまでさし込みます。



4 ホースを連結する

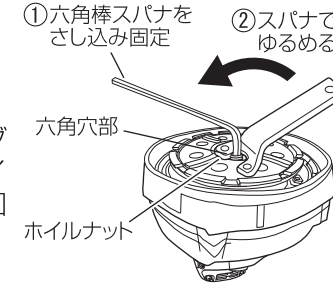
ホースのさし込み口をメッシュバッグと集じんアダプタにゴム部が突き当たるまでさし込みます。(さし込み口は両方同形状ですので、どちら側でもさし込めます。)



集じんアダプタの取りはずし方

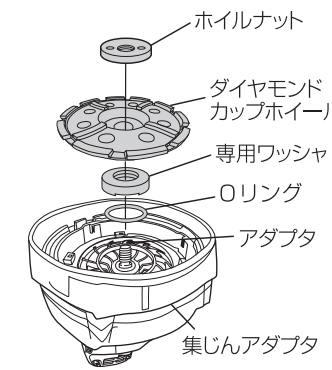
1 ホイルナットをはずす

付属の六角棒スパナをアダプタの六角穴部にさし込み固定します。次に、ディスクグラインダに標準付属のスパナでホイルナットを矢印の方向に回して取りはずします。(ロックピンは使用しません)



2 残りの部品をはずす

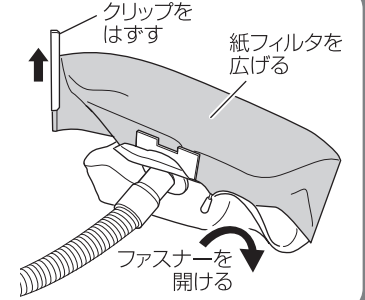
残りの部品をはずし、『集じんアダプタの取付け方』の①から⑥と逆の順序で集じんアダプタを取りはずします。使用直後は、ダイヤモンドカップホイールが高温となっておりますので、手袋などで手を保護してください。



粉じんの捨て方

1 容器を準備する

あらかじめ、粉じんを入れる容器などを用意します。メッシュバッグのファスナーを開けて、紙フィルタを広げ、クリップをはずします。



注 紙フィルタの再利用は2～3回程度です。再利用の回数が増えると紙フィルタが目詰まりして、粉じんが逆流する場合があります。

2 粉じんを捨てる

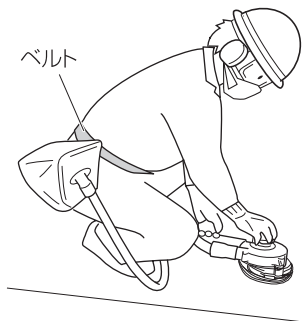
粉じんがホースに逆流しないように、ホースを上側に持ち、粉じんが飛び出さないように気をつけながら、用意した容器などに捨てます。紙フィルタだけ持つとホースの重みで紙フィルタが破けます。



使い方

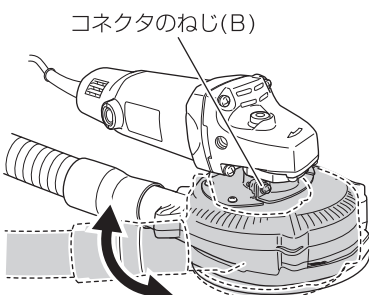
1 メッシュバッグのベルトを使う

ベルトを腰に巻いたり、固定物に引っ掛けて作業することができます。



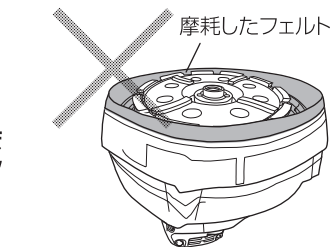
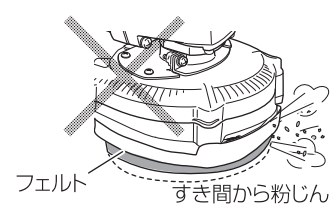
2 吐出口の向きを変える

コネクタのねじ(B)をゆるめ、吐出口の向きを変えて、ホースやメッシュバッグを作業しやすい位置にすることができます。吐出口の向きを決定したら、ねじをしっかり締め付けてください。



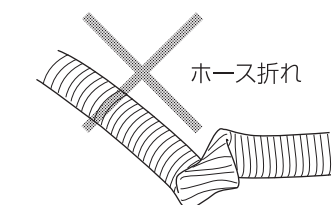
3 効率よい集じんを行うために

- フェルトとコンクリートの間に隙間を作らないように作業してください。
- 集じん効率が悪くなってきたときは、紙フィルタ内の粉じんを捨ててください。
- フェルトが摩耗し、コンクリートとの間に隙間ができたときは、新品のフェルトホルダと交換してください。



注 粉じんを誤って吸い込まないように防じんマスクを着用してください。

- ホースが折れ曲がらないように注意してください。



注 ホースは作業の邪魔にならないようにしてください。引っかかって転倒する恐れがあります。

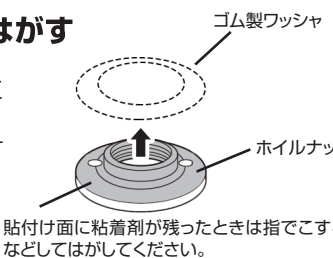
フェルトホルダの交換

フェルトホルダの交換については、別売部品のフェルトホルダ(125mm用)及び修理部品の集じんアダプタカバーセット(125mm用)に付属されております取扱説明書をお読みになってください。

ゴム製ワッシャの交換

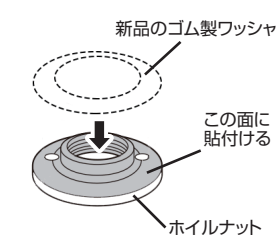
1 ゴム製ワッシャをはがす

ゴム製ワッシャをきれいにはがしてください。はがした後は布等で貼付け面をきれいに拭き取ってください。



2 新品(予備用)のゴム製ワッシャを貼付ける

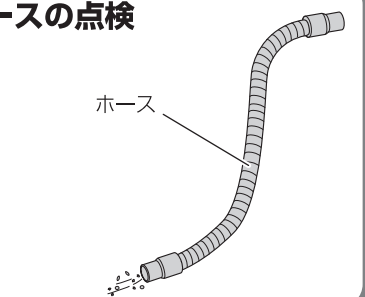
新品のゴム製ワッシャを貼付けてください。貼付けた後はゴム製ワッシャを指で強く押しつけて密着させてください。



保守・点検

1 紙フィルタ、ホースの点検

使用後は紙フィルタやホース内の粉じんを捨ててください。残った粉じんが、湿気で付着して目詰まりをおこす原因になります。



2 集じんアダプタの点検

アダプタ(125mm用)を手で回して、ファンに粉じんが詰まっていないか点検してください。詰まっているときは、エアガンなどで乾いた空気を吹き付けて取除いてください。

